



津山市教委 かわら版



津山市教育委員会だより 平成24年12月 第11号

教育委員長

就任ごあいさつ



居原田洋子
教育委員長

日頃より皆さまには、教育行政の推進に対してましてご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

10月1日付けで教育委員長に選任され、その使命と責任の重大さを強く感じています。

様々な教育課題がある中で、学校力と教師力の向上に努め、「津山らしい教育」が展開できるように教育委員会の役割は、より一層大きなものとなってきています。

教育現場の課題を解決するひとつの手立てとして、一人でも多くの協力が存在することだと思っています。それは、子どもたちに直接関わってくれる人、温かいまなざしを注いでくれる人、時には子どもにそばにそっと寄り添って無心に愛してくれる人など、子どもたちに思いを伝える方法は様々です。子どもや子どもの育ち、人

や社会のありようなど学校・家庭・地域の皆さまとを共有し、保護者の一人として視点をもちながら、教育行政に関わって行きたいと思っています。手をつなぎ合って生きて行く津山の教育の基本理念、つながる・つなげる教育、歴史・文化・伝統・芸術・産業などの教育資産を生かす教育を目指しています。

教育委員長職務代理者・新教育委員のご紹介

10月1日付けで教育委員長職務代理者に渡邊信介氏が指定され、新たな教育委員として森尚美氏が任命されました。



渡邊信介
委員長職務代理者



森尚美
教育委員

津山市教育委員会 発足60周年

津山市教育委員会は、昭和23年の教育委員会法の公布・施行により、昭和27年11月1日に発足し、その後法律の改正や制度の変更を経て、現在に至っています。そして、今年11月1日に発足60周年を迎えました。



「教育委員会のおゆみ」について話す田村教育長

これを記念して、同日、津山市役所において、「津山市教育委員会発足60周年記念式」を、教育関係者約100人をお迎えして開催しました。居原田委員長の式辞をはじめ、岸本前教育委員長ほか来賓の方々からご祝辞をいただき、出席者はこれからの教育行政の推進に決意を新たにしました。

岡山県市町村教育委員会 連絡協議会研修会等 に出席しました

吉井教育委員ほか2名の教育委員は、11月6日に倉敷市役所において開催された岡山県市町村教育委員会連絡協議会の研修会に出席しました。

いじめ問題の研究で世界的に活躍されている学校法人樟蔭学園常任理事の森田洋司先生による「いじめ問題をテーマにした講演等がありました。」

また、11月16日には3名の教育委員が鏡野町ペスタロッツチ館で開催された美作地区市町村教育委員会連絡協議会の研修会へ出席しました。

「地方分権時代における教育委員会のあり方や、現状と課題」について、川崎医療福祉大学の福本昌之先生の講演等があり、どちらの研修会も、多方面にわたる情報が得られ、また、県内の教育委員との意見交換も出来た、有意義な研修会となりました。



平成23～24年度
津山市小中学校研究支援事業
～久米中学校～

久米中学校では平成23～24年度の2年間、津山市小中学校研究支援事業に取り組んできました。

そして、11月22日(木)、「生徒も教師もわくわくしながら知的世界を追究する協同学習の授業づくり」を研究主題に、取組んできた研究成果を授業公開の形で発表しました。



この字型に座り授業に取り組む生徒

久米中学校は、『学びの共同体』及び『協同的な学び』についての理解と実践を深めることを柱にして、校内研究を進めてきました。毎年スーパーバイザーをお招きして授業の質を高める努力を

続け、先進校への視察を通じて、その学校の空気を肌で感じ、「協同的な学び」のある授業づくりについて、全教職員が研究を深める努力を続けています。

公開授業は、全学年・全クラスで行い、全体研究授業は二年一組の国語「走れメロス」の授業を行いました。

協同学習では、生徒同士がこの字型に配置された机で向かい合って座り、お互いの顔が見える形で授業を展開します。また、グループで課題に取り組む学習を意図的に展開するスタイルの授業を続けてきたことで、その成果を感じる公開授業になりました。

スーパーバイザーの秋山芳郎先生(岡山市立財田小学校元校長)からは、「生徒の発言を大切にしながら、より高い課題設定につなげていくことができた授業だった。」という指導講評と、研究への激励をいただきました。



平成23～24年度 岡山県
道徳教育実践研究事業
～鶴山中学校～



中学校での道徳教育研究会は市内初

鶴山中学校では平成23～24年度の2年間、岡山県の指定を受けて道徳教育研究事業に取り組んできました。そして、11月28日(水)、津山市の中学校では初めての道徳教育研究会が開催されました。

研究主題は、「生き生きと活力があり、夢の実現に向けて力を発揮できる生徒の育成」社会に通じる規範意識の確立…基本的生活習慣の徹底を図る」です。

当日の授業公開には、全国から121名の参加者があり、研究協議も分科会ごとに活発に行われました。

また、今年度鶴山中学校の研究に関わっていただいた岡山大学大学院の渡邊 満教授の講演会では、「今日の子

どもたちの諸課題と道徳の授業づくり」という題で、講演をいただき、道徳の授業づくりについて、研究を深めることができました。

鶴山中学校は、教育課題を踏まえて、共感する心や思いやりの心、協力し合う態度を育て、集団や社会の一員としての自覚と責任を育む。善悪の判断、決まりの尊重などの規範意識を育む。という道徳教育の内容の重点化を図り、小・中連携や地域との連携による一体的な取り組みを進めることで、成果を上げています。

今回、津山市内の道徳教育推進教師が、多数参加しました。今後の実践の参考になる有意義な研究会になりました。



活発な意見が出た研究協議

教育委員の「研究発表会」・「校内研究公開」参観の感想

教育委員は、市内の多くの幼稚園・小・中学校で行われた「研究発表会」や「校内研究公開」等を参観しました。各学校(園)は、研究主題を掲げ、幼児・児童・生徒・全教職員がチーム(一体)となって、保護者や地域の支援・協力を得て研究が進んでいます。

確かな歩みで教育成果をあげていることが子どもたちの輝く笑顔や、先生方の子どもたちに寄り添う指導の姿からも強く感じました。学校(園)が、大切に取り組まれている主なことに子どもたちの良さを生かす教育を… わかる喜びが味わえる授業を… 互いに高めあう集団づくりを… 思いや考えを言葉で伝え合う活動の充実を… 家庭では、生活リズムを整え、学習習慣の定着を… 保・幼・小・中連携を… 等々があります。充実した研究から、確かな学力、豊かな心、健やかな体等、子どもたちが生きていくうえで基本となる資質能力が育まれていると感じました。

クローズアップ 市教委

第2の学校給食センター建設決定

戸島学校食育センターに次ぐ、第2の学校給食センターの建設が決定しました。学校給食施設の老朽化や今後の給食運営への課題解決の方策として、施設整備が急がれていました。教育委員会は、施設整備の方針に係る計画の策定に平成22年度から着手し、本年5月、津山市学校給食施設等整備計画を策定しました。

この計画を着実に実行し、学校給食事業のさらなる進展を図っていくため、関係者皆様の更なるご理解とご協力をお願いします。

また、岡山県は、本年7月、学校給食の安全安心の確保という観点から、給食物資中の放射性物質の有無を測定する事業を実施しており、戸島学校食育センターで取り扱う食材が測定されています。現在までの測定では、放射性物質の検出はありませんでした。測定結果について

は、岡山県保健体育課のホームページで公表されています。また、津山市保健給食課のホームページに学校給食で取り扱う食材の産地と月毎の給食献立をお知らせしていますので、こちらもご覧ください。



東小学校 学校支援地域本部 事業『文部科学大臣表彰』受賞おめでとございませう

このたび、東小学校が、平成24年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を受賞し、12月3日に文部科学省で表彰式が行われました。

この表彰は、学校支援地域本部事業実施校等で特に優れている団体を表彰するもので、津山市では初めての受賞となりました。

現在、津山市では学校、家庭、地域の連携を通じた教育を推進していますが、学校支援地域本部事業では、学校の要望に応じて地域コーディネーターが学校支援ボランティアを配置し、登下校時の見守り、読み聞かせ、放課後の学習支援、体験学習補助、外国から来た子どもへの支援、花壇整備など多様な活動を展開しています。



学校支援ボランティアの活動の様子

今後、この活動で生まれた子どもやボランティア同士のつながりは、地域で子ども達を育てる取り組みへと発展し、地域教育力をより向上させることが期待されています。

岡山湯郷Belle選手・監督の『おすすめ本ブックリスト』を作成しました

津山市立図書館では、今年10月に、生涯学習課（公財）津山スポーツ振興財団と共同でブックリストを作成し、津山市内の全小学生に配布しました。昨年、作成・配布した、岡山フアジアーノのブックリ

ストの兄弟版となります。ブックリストにはオリンピックで活躍した宮間あや選手や福元美穂選手の選んだ『走れメロス』や『スイミー』も載っていて、それぞれの選手の一言コメントも入っています。

その他にも岡山湯郷 Belleの選手18人と監督が子どもたちのころに読んだ思い出の一冊や、サッカーをしている子どもたちに向けて読んでほしい本を掲載しています。

津山市立図書館では読書週間期間中、このおすすめ本を展示して利用者に見てもらいました。

このブックリストを津山の子どもたちの読書推進に生かす、新たな本と出会うきっかけにして欲しいと考えています。



図書館内でも『ブックリスト』を配布しました

江戸一目図屏風が大ブレイク

東京スカイツリーの開業とともに、第一展望台に設置されている複製江戸一目図屏風が話題となり、本家本元の津山郷土博物館にも、江戸一目図屏風ファイバーが起きている。



津山藩のお抱え絵師歙形齋が二〇〇年前に描いた江戸の鳥瞰図が、時を超えて大都市東京の姿と重なるとして、多くの人の心を捉えることになったのです。

齋の作品が世に出るまでは、それぞれの名所を区切るように、金色の雲がたなびく

鳥瞰図が一般的でした。ところが、蕙齋は、金雲を払いのけ、江戸の町を文字通り一目で見えるようにしたのです。

しかし、江戸一目図屏風が高い評価を得ている点は、それだけではありません。江戸一目図屏風の細部にまで目を凝らしてみてもいいと、そこには、江戸時代に生きる人々の姿が、あきれるほどの細密さで描かれているのです。

津山郷土博物館では、手軽に江戸一目図屏風の世界を楽しんでいただくため、要望が多かった江戸一目図屏風グッズを作成しました。書籍『江戸一目図を歩く』、クリアファイル、縮刷版江戸一目図屏風の三点で、津山市内のみならず、全国から注文をいただいています。

第41回 つやま市民スポーツ祭

10月7日(日)に秋晴れの下、「つやま市民スポーツ祭」が津山陸上競技場など6会場で開催されました。主会場である陸上競技場では、リレーカーニバルをメイン種目に、玉入れ、綱引き、親子で楽しめる新種目など、多彩なプログラムが組まれました。相撲



みんなで協力して「えいっ！」

場では、ちびっこ相撲秋場所が開催され、元気いっぱいの子どもたちが熱戦を繰り広げました。ふれあいニュースポーツ広場では、ベタンクやラダーゲッターなど手軽にだれでもできるニュースポーツを多くの家族連れが体験しました。

また、チャレンジコーナードで球速測定をしたり、スナックゴルフやソフトテニスを講師の先生に教わりながら体験したりなど参加者は思い思いの催しに参加し、各会場とも盛況でした。さらに、陸上競技場前では、スポーツ鍼の体験や健康コーナー、うどんや焼きそばなどを販売する模擬店、フリーマーケットも並び、

多くの人出でにぎわいました。最後のお楽しみ抽選会では、たくさんのお豪華賞品に参加者から歓声が沸きました。来る第42回大会に向けて、関係者一同、市民の皆様楽しんでいただける大会となるよう一丸となり取り組んでいきます。

市立幼稚園 ワイワイまつり開催

広くて高い空の下、グリーングリーンで遊ぼうよ』をテーマに、第18回津山市立幼稚園合同保育「ワイワイまつり」を10月19日(火)にグリーンヒルズ津山で開催しました。



自然の中で楽しく遊ぶ園児たち

澄んだ青空の下、約400名の園児たちは、わんぱく戦隊アソブンジャー」と元気よく

体操した後も、たまやボールであそぼう』ひっぱってあそぼう』ともだちとあそぼう』のコーナーで、友だちと一緒に力を合わせたり、挑戦したり、競い合ったりしながら、笑顔でのびのびと遊びました。また、『しぜんとあそぼう』では風を感じながら走ったり、木の実を集めたり、虫を捕まえたりして自然の中で様々なことに関心をもち、発見や工夫して遊んでいました。

東幼稚園で東北初の 新任園長の研修会開催

岡山県下の国公立幼稚園の新任の園長を対象にした『平成24年度園長等運営管理協議会』が11月1日(木)に東幼稚園で開催されました。東北では初めての開催で、当日は、岡山市や総社市などから約30名の新任園長が参加し、公開保育後、東幼稚園の研究テーマである「生きる力の基礎を育むために、一人一人の幼児の発達にふさわしい生活をもとめて」に基づいた保育の研究発表やグループ協議が行われ、参加者から高い評価が得られました。



東幼稚園での新任園長研修会

発行 津山市教育委員会 (編集 学校教育総務課) 〒708-8501 津山市山北520番地 TEL 0868-32-2112 (直通) FAX 0868-32-2157 E-mail: kyouiku@city.tsuyama.okayama.jp

教育委員会関係課： 教育総務課 学校施設課 学校教育課 保健給食課 生涯学習課 図書館 文化課 スポーツ課 こども課

いつもより早寝(60分) 早起き(15分) 朝ごはんを食べよう!!



60(ろくまる)くと 15(いちご)ちゃん